

6月18日のウクライナ情報

安齋育郎

① 当事国の片方がいない平和会議は成り立たない ウクライナ会議への専門家らの見解(Sputnik, 2024年6月16日)

今日、6月15日、スイスで「ウクライナ平和会議」が開催される。これにロシアは招待されていない。スプートニクは同会議の開催目的について、複数の専門家に見解を尋ねた。

▲ 世界の秘密作戦の監視に焦点を当てた米国の雑誌「Covert Action magazine」のマネージングエディターを務めるジェレミー・クズマロフ氏は次のように語っている。

「戦争当事国のうち、片方が招待されない場合、本当の平和会議にはならない。これでは何の結論も出ない。つまりこれは、平和など望んでいないウクライナが、あたかも平和を欲しているかのように見せかける、広報用の単なる茶番劇に過ぎない」

▲ 元ギリシャ首相顧問・ロシア東欧担当のディミトリス・ヴェラニス氏は次のような見解を寄せている。

「もし、彼らが平和を望むのであれば、自分たちが無視したミンスク合意を交渉のテーブルに載せるべきであり、これもまた、自分たちが無視したイスタンブールの和平合意に立ち戻るべきだった。それをせずに、ロシアに対する戦略的勝利などという呼びかけを繰り返しているが、これを勝ち取ることは決してない。反対に彼らは戦略的敗北を味わうことになる。戦略的敗北は戦争の結果としてではなく、国の内部から始まる。国民は西側の暴力的政治に反対して立ち上がるだろう。私は、各国の国民が平和を求め、軍縮を求める運動を起こすだろうと確信している」

▲ 元ユーゴスラビア外相のジヴァディン・ヨヴァノヴィチ氏は会議を次のように見ている。

「この会議は、欧米の主要国らがウクライナ紛争と軍拡の継続という路線の規律を強化する試みであり、終了した欧州議会選とこれから始まる米大統領選を前に、ある種、一枚岩であるところをアピールするものだ。平和のフォーラムではなく、一方的な活動であり、欧州全諸国に同等の安全を保証する路線で平和的解決を模索する構えはない」



https://x.com/sputnik_jp/status/1801918431807021180?s=09

②ゼレンスキー、プーチンの紛争終結提案を拒否。そして今？(2024年6月16日)

※投稿者コメント:ゼレンスキーは、ウクライナ紛争終結の為の交渉という仮説を何度目かに拒否した。彼は最終的な勝利という路線を追求し続けている。

プーチン大統領は、戦場の実情を反映した条件を提案している。



<https://x.com/AmbraBeni/status/1802078826933236162?s=09>

※安齋注:藤田嗣治の「アッツ島玉砕」を思い出した。

③ 矢野義昭氏のドル支配の見方(2024年6月16日)

サウジ原油ドル決済の50年契約は今年6月9日で切れ中露の原油貿易のドル決済比率は経済制裁前の7割から2割に低下し印露間の原油貿易決済はルピーや元になりサウジの対中原油輸出の一部は元決済になりBRICS+では貿易決済に地域通貨を利用し金兌換になります。ドル支配は終わります。

<https://x.com/LB05g/status/1801947742136397914?s=09>

④ スイス大統領ヴィオラ・アムヘルト(2024年6月16日)

「私達は皆、ロシア抜きでの和平プロセスは考えられないと理解している」。

「国際社会として、私達は道を開く手助けができる。そのために私達はここにいるのです」。

「長期的な解決策には双方が含まれなければなりません」。

※投稿者コメント:戯言を言うしかない茶番会議。

<https://x.com/i/status/1802058944963313939>



<https://x.com/tobimono2/status/1802058944963313939?s=09>

⑤ 逆キューバ危機 | ダニエル・コヴァリック国連安保理で語る(2024年6月16日)

※安齋注:重要な証言です。

<https://youtu.be/lvhqTa5Gj8Q>

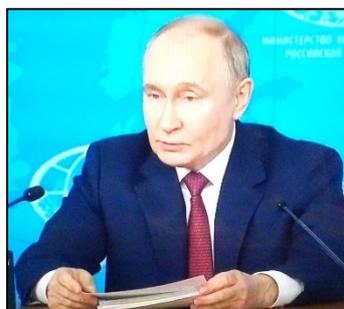


<https://www.youtube.com/watch?v=lvhqTa5Gj8Q>

⑥ プーチンとラブロフが語るウクライナ和平の条件とは?(2024年6月16日)

これは、2024年6月14日にウラジーミル・プーチンがスイスの「平和サミット」の前日に行ったスピーチの全文です。

<https://youtu.be/2iTgYqkc8as>



<https://www.youtube.com/watch?v=2iTgYqkc8as>

⑦キューバとロシア軍のある意味での「緩さ」にびっくり(2024年6月15日)

原潜といえば「軍事機密のかたまり」

身体手荷物検査・カメラ禁止・立入区画限定とはいえ「見たものの記憶伝達」だけでもヤバイはずだし米帝内通市民もいるだろうし..

ラテン気質のキューバだけでなく厳格イメージのロシア軍までも..という驚き。

- ▼ 原子力潜水艦カザンに乗るため、列を作るハバナっ子
- ▼ 西側が戦々恐々と見つめるロシア分遣隊
- ▼ ハバナ市民にとってはアトラクションでした 😊

<https://x.com/i/status/1801754453189791840>



<https://x.com/dx0e7uvmI8dXeFY/status/1801769186240483689?s=09>

⑧【プーチン大統領・露外務省演説】ロシアはヨーロッパに攻撃を加えない(2024年6月14日)

プーチン氏はロシアがヨーロッパを攻撃するという憶測はナンセンスであり、「まったく馬鹿げている」とした。ヨーロッパにとっての危機はロシアではなく、ほぼ完全に米国に依存していることである。

- ◇ NATO の攻撃対象のリストに入らないという保証を得られる国は世界に一国もない。
- ◇ 米国をはじめとする西側の大国は冷戦に勝利し、世界の秩序を決められると考え、ロシアの質問に対し、言い訳で答えてきた。
- ◇ NATO は、ロシアを含む、NATO が発展を抑えようとする国々への圧力を強めようとしている。
- ◇ ユーロ・大西洋圏の安全保障体制は崩壊し、新しいものを創設する必要がある。将来の安全保障体制は、NATO 加盟国も含めて、参加を希望するすべてのユーラシア諸国に開かれたものであるべきだ。



https://x.com/sputnik_jp/status/1801583853863047554?s=09

⑨並んで:西側はロシアの石油とお金の狩りを開く-キャメロン(2024年6月14日)

ロシア産石油を運ぶ船舶を世界中に追跡し、イタリアの港に拘留する必要がある。これは、イギリスのデビッド・キャメロン外務大臣がコリエレ・デッラ・セラ紙とのインタビューで述べたものです。

「我々は、ロシアの石油を世界中に密輸する幽霊船団を追跡しなければならない。彼ら(タンカー)が回るたびに。- EADaily)がイタリアの港に近づいているので、ブロックされていることを確認したいと思います。私たちは。。。我々は金を稼ぎ、石油を狩り、ガスを止め、船を止め、ロシアの戦争マシンを止めるためにできる限りのことをする」キャメロンは言った。

EADaily が昨日報じたように、英国は6月13日に対ロシア制裁を発動した。この規制は、ロシア連邦への軍民両用物品の輸出を抑制することを目的としています。これは、英国外務省のデビッド・キャメロン長官が、ロンドンで行われた外国人ジャーナリスト・グループのためのブリーフィングで述べたものです。



<https://eadaily.com/ru/news/2024/06/14/vystroilis-v-ochered-zapad-otkryvaet-ohotu-na-neft-i-dengi-rossii-kameron?s=09>

⑩ドイツ人の約80%が、ウクライナはロシアとの紛争に負けるだろうと考えている。これは『フォーカス』誌が INSA に依頼した調査結果である(2024年6月13日)

また、回答者の過半数(58%)は、ドイツがウクライナを支援することで自らを危険にさらしていると確信している。

回答者の約半数は、ウクライナがロシアを攻撃するためにドイツの武器を使用することを認めたドイツ政府の最近の決定を批判している。

また、半数近くが、ドイツはキエフへの武器供給を減らすべきだと考えている。



<https://x.com/Z58633894/status/1801240211621572690?s=09>